

施策 1

「心を動かすあきたの観光」の実現

No.	方向性	主な取組	担当課室
(1)	地域の力を結集した「稼ぐ観光エリア」の形成	■ 宿泊施設の高付加価値化等への支援 ■ 冬季・グリーンシーズンの需要喚起 ■ 観光エリアを支える人材の確保・育成 ■ DMOや観光協会を中心とした観光地域づくりへの支援	観光戦略課・誘客推進課
(2)	マーケティングによる効果的な誘客プロモーションの展開	■ 【新】 戦略的なマーケティングによる効果的な情報発信の強化 ■ 【新】 観光情報がウェブ上に「存在し、検索できる」環境の構築	観光戦略課・誘客推進課
(3)	秋田ならではのツーリズムの推進	■ 秋田の特性を生かした多様な観光コンテンツの磨き上げ ■ 自然環境等に配慮したサステナブルツーリズムの推進 ■ 食・文化・スポーツなど多様な分野と観光の連携・融合による交流人口の拡大	誘客推進課・自然保護課
(4)	多様な旅行ニーズに対応した受入態勢の整備	■ 新しい旅行ニーズに対応した環境整備 ■ あらゆる旅行者が楽しめるユニバーサルツーリズムの推進 など	観光戦略課・誘客推進課
(5)	データに基づく戦略的なインバウンド誘客の推進	■ 戦略的な情報の発信とデジタルを活用した受入態勢の強化 ■ 国際チャーター便・クルーズ船による誘客	誘客推進課・港湾空港課

施策2

「あきたの美酒・美食」のブランド化と販路拡大

No.	方向性	主な取組	担当課室
(1)	食品製造事業者の競争力強化	■【新】食のリーディングカンパニーの育成強化 ■マーケティングや製造管理手法等の専門知識を有する事業の中核を担うデジタル人材の育成への支援 ■事業者間連携の促進や異業種との連携による新商品の開発・販売への支援	食のあきた推進課
(2)	「食」のブランド化と輸出を含めた県外への販路開拓の強化	■展示会への出展等による販路拡大とポータルサイト等を活用した情報発信の促進 ■【新】アジア市場を中心とした県産食品の輸出拡大支援 ■【新】「伝統的酒造り」ユネスコ無形文化遺産登録を契機とした県産日本酒のブランド化・販路開拓への支援	食のあきた推進課
(3)	時代のニーズを先取りした新商品開発	■県内外の消費者に高い訴求性を持つ秋田の顔となる新商品開発への支援 ■“オリジナル”技術・品種・微生物を活用した商品開発への支援 ■輸出対象国のニーズに対応した新商品の開発支援	食のあきた推進課
(4)	ターゲットを定めた「あきたの食」の発信による関係人口の増加と販売促進	■【新】「あきたの食」の関心が高い層のリサーチに基づいた総合的なマーケティングの実施 ■ECサイトでの取引拡大に向けた取組への支援 ■秋田ならではの食体験を活用した関係人口の増加に対する支援	食のあきた推進課

施策3

文化芸術が紡ぐ彩り豊かな秋田の創出

No.	方向性	主な取組	担当課室
(1)	文化芸術による交流の促進	■文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実 ■文化芸術活動への参加機会の確保と活動促進 ■県内公立文化施設の利用促進	文化振興課
(2)	文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ	■文化芸術活動の顕彰等による創作活動の促進 ■文化芸術による交流人口・関係人口の拡大	文化振興課
(3)	次代の文化芸術を担う人材の育成	■文化芸術を担う人材の活動機会の充実 ■【新】若手アーティスト等の育成・支援	文化振興課
(4)	文化芸術の魅力発信の充実	■【新】本県ならではの魅力ある文化の動画配信 ■文化芸術団体等自らが行う情報発信の強化	文化振興課

施策4

誇りと賑わいあふれる「スポーツ立県あきた」の実現

No.	方向性	主な取組	担当課室
(1) 生涯スポーツの推進		■だれでも（働く世代、子育て世代、障害者、高齢者等）スポーツしやすい環境づくりと健康増進 ■【新】地域と連携した部活動の推進による持続可能なスポーツ環境の構築 など	スポーツ振興課
(2) 全国や世界を見据えた競技力の向上		■次世代アスリートの発掘・育成 ■【新】スポーツ・インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）の向上 など	スポーツ振興課
(3) スポーツを通じた地域づくりと交流・関係人口の拡大		■トップスポーツチームと地域との連携・協働の促進 ■【新】地域活性化に繋がる新たなスポーツ機会の創出・拡大 ■人が集い賑わいあふれるスポーツ施設の整備 など	スポーツ振興課
(4) スポーツを支える組織の充実、人材の確保・育成		■スポーツを支える団体・組織等との連携強化と活動支援 ■【新】ボランティア人材の発掘、イベントのマッチング推進	スポーツ振興課
(5) デジタル技術の活用等によるスポーツの環境整備		■【新】いつでも・どこでも・だれでも活用しやすい情報発信と運動・スポーツ環境の整備 ■【新】デジタル技術を活用した指導等の普及促進 ■広域性やユニバーサルデザインに配慮したスポーツ施設の充実	スポーツ振興課

施策 5

暮らしと交流を支える交通ネットワークの構築

No.	方向性	主な取組	担当課室
(1)	住民が利用しやすい地域公共交通ネットワークの形成	■市町村や交通事業者等が取り組む地域公共交通の再構築への支援 ■乗合バス路線やコミュニティ交通の運行への支援 など	交通政策課
(2)	第三セクター鉄道とＪＲローカル線の持続的な運行の確保と観光利用の促進	■鉄道の安全運行に必要な施設や車両の改修・維持への支援 ■沿線観光資源を活用した新たな利用者の掘り起こしへの支援 など	交通政策課
(3)	幹線鉄道の整備の促進とフェリー航路の維持・拡充	■秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画の実現に向けた関係団体との連携 ■県民への情報発信の強化と各寄港地や他の交通モードとの連携によるフェリー秋田航路の利用の促進 など	交通政策課
(4)	航空路線の維持・拡充	■秋田空港・大館能代空港の利用促進と周辺観光資源を活用した誘客の推進 ■旅行スタイルの変化に対応した旅行商品の造成への支援や乗継の利便性が高い地域への重点プロモーションの実施 など	交通政策課
(5)	デジタル技術活用による公共交通等の利便性向上と利用拡大	■オープンデータ化やバスロケーションシステムの導入等への支援 ■公共交通におけるデジタル技術を活用した観光利用の促進 など	交通政策課
(6)	高速道路等の整備	■交流の拡大や経済の活性化を支える高速道路網の整備 ■高速道路を補完して広域交流を支える幹線道路網の整備 など	道路課